

各戸配布版 《 しらかみ 》

令和4年2月号

オミクロン株の感染が急激に拡大しています。10歳未満の児童や幼児への感染が増えて保育園の休園や小学校の学級閉鎖が増加しています。自治会の活動について区役所から中止や規模を見直すように要請がありました。白幡上町では、既に2月に予定した防災フェアの中止を決定しています。今後の自治会の活動についても十分に検討の上、中止や延期・参加規模の縮小等を行います。密集を避けること、大きな声を出すような会食は避けること、手洗い・消毒・マスクの着用といった基本的な対策を気を緩めることなく励行しましょう。

月日	時間	場所	実施内容	参加対象		注釈
				一般	役員	
2月6日(日)	9:30~11:00	自治会館	班長会(2月度)	班長	○	③
2月7日(月)	14:30~(1H)	町内全域	防犯パトロール	ボランティア	○	①
2月21日(月)	14:30~(1H)	町内全域	防犯パトロール	ボランティア	○	①
2月25日(金)	19:30~(1H)	町内全域	防犯パトロール	ボランティア	○	①
3月6日(日)	9:30~11:00	自治会館	班長会(3月度)	班長	○	③
3月7日(月)	14:30~(1H)	町内全域	防犯パトロール	ボランティア	○	①
3月11日(金)	19:30~(1H)	町内全域	防犯パトロール	ボランティア	○	①
3月19日(土)	9:00~(1H)	自治会館広場	広場清掃活動	ボランティア	○	②
3月25日(金)	19:30~(1H)	町内全域	防犯パトロール	ボランティア	○	①
以降の予定は次月掲載						

※班長さんへのご連絡

3月の班長会は新旧合同の予定でしたが、令和3年度の班長さんのみの出席をお願いします。令和4年度の新班長さんの名簿の提出をお願いします。(3月6日の班長会で提出をお願いします)

1月の活動報告

- ① 防犯パトロール 予定通り実施しました。
- ③ 班長会 広報紙(県・市)、しらかみを戸別配布して頂きました。

2月の活動計画

- ① 防犯パトロール ※防災フェアは中止とします。定例のパトロールを行います。
- ② 公園広場の清掃 極寒期とオミクロン株感染状況を考慮してお休みします。
- ③ 班長会 広報紙(県・市・市議会)、しらかみを戸別配布して頂きます。

3月の活動予定

- ① 防犯パトロール 定例のパトロールを行います。
- ② 公園広場の清掃 19日9:00-10:00 ご参加をお願いします。チューリップが咲く頃です。
- ③ 班長会 広報紙(県・市)、しらかみを戸別配布して頂きます。

白寿会のお知らせ 入会ご希望者は大西迄。電話・Fax(045-421-5313)。(年会費1000円。入会金無し)

2月の定例会は 5日(土)10:00~11:00 オミクロン株感染拡大を受けて中止しました。

3月の定例会は 5日(土)10:00~11:00 会館で行います。

オミクロン株の感染状況から中止する場合は別途ご連絡します。

災害時の避難情報や・防犯の急ぎの情報
情報はLINE公式アカウントで



登録者数328名(2月5日現在)

日常のお知らせはホームページをご覧ください。

PC検索

白幡上町自治会

検索



登録者数910名(2月5日現在)

裏面に続く



地域まちづくり活動の活動状況

- 経緯 これまで自治会では様々な防災・防犯活動を進めてきました。
消火訓練、避難訓練、防災フェア、初期消火箱の設置、防火・防犯パトロール
LED防犯灯増設など
- 目的 令和1年秋、区役所から地域まちづくり活動の案内を頂き検討を始めました。
町民間の交流を図る各種のイベント活動・防災活動・防犯活動や情報活動を行うこと
により、地域の住環境を更に向上させ、町民が安心・安全に住み続けられるような
まちづくりを行う。
- グループ登録 令和3年4月1日横浜市の地域まちづくりグループに認定され補助金を頂き活動開始
- 活動内容 定例会 自治会役員・市役所・区役所・コーディネーター (1-2回/月)
- ワークショップ1 まち歩きフェスタにて町内の要改善箇所などの調査を実施
(8月28日約80名参加)
- ワークショップ2 子ども会のKamiチャレ活動の中でまち歩き調査を実施
(10月16日-11月23日間に、112世帯が参加。子どもさん参加者も186名)
- アンケート ワークショップ1 & 2で多くのご指摘やご意見を頂きました
- プラン検討会 頂いたご指摘・ご意見を元に「地域まちづくりプラン」を検討しています

まちづくりの取組のポイント

- 安心・安全なみちの改善整備と維持
災害時の避難ルートや日常的に使われるみちや危険な階段の改善整備など
- 災害に有効な消防設備の設置と維持
町内の防災力を高める為の消防設備の拡充、既存消防設備の活用・周知など
- 宅地(民地)の安全性の確保・啓発
倒壊の危険性のあるブロック塀や崖などの改善等の啓発
- 災害時の活動・支援場所の整備と維持
防災備蓄庫の整備・拡充、防災トイレの準備、自治会館の整備など
- 日常的な地域防災活動の取組
災害時の消防や救急の支援、日頃からの近隣同士のつながり強化
防災訓練や防災イベント等の実施、災害時の行動指針作成など

- 今後の予定
- ニュース発行 「地域まちづくりプラン」の概要をニュースとして配布の予定(3月度)
- アンケート 「地域まちづくりプラン」についてのご意見を募集します(3月度)
- アンケートの集約 アンケートを集めて、素案に活かします(4月度)
- ニュース発行 横浜市のプラン認定の為の案を発行してご意見を頂きます。(7月頃)
- プラン認定申請 地域まちづくり推進委員会にプラン認定の申請(9月末予定)
- プラン審査 プラン認定審査(10月末予定)

プラン認定の前でも可能な対策を実行します。街かど消火栓ハリアーを令和3年度補助金で購入(2台)。



水道水を使った初期消火器具

上町では初期消火箱の設置を進めてきました(現在6台)。
昼間の在宅は高齢者が多いという実態があり、消火栓の開閉操作
が必要な初期消火箱の使用は高齢者にはハードルが高いです。
購入品は水道栓を使うので誰でも一人で簡単に扱えます。

消防自動車到着前の初期消火や飛び火・もらい火等の類焼防止に有効です。

- 進め方
- ①自治会館広場で、消火訓練を繰り返し実施して体験者を増やします。
 - ②町内の設置場所を選定(消防所とも相談)し、水道栓の使用にご協力頂けるお宅に置かせて頂きます。
 - ③設置場所周辺の住民と消火訓練を行います。

特徴①誰でも一人で操作も簡単!②背負って運べるので水道栓があればすぐ使える③消火効果が高い特殊ノズルを